

(別紙1)

企画書作成事項

企画書は、以下の項目について、任意の様式により作成すること（【任意】の項目については該当する場合は作成）。企画書は、A4版10頁以内とし、図、写真、資料等を利用して企画書の内容をイメージしやすいものとする。

1. 運営方針

支笏湖は国内外から多くの利用者が訪れる支笏洞爺国立公園の利用拠点の一つであり、湖の適正利用に資する支笏湖ルールの策定や、ゼロカーボンパークに登録されるなど地域とともに様々な課題への取組みを進めている。

それらの背景と支笏湖園地（第5駐車場エリア）に求められる役割を踏まえた、管理運営事業の方針を示すこと。

2. 年次計画

令和6年度から5年間の事業期間における年次計画を示すこと。

3. 施設の運営方法について

以下の事項について示すこと。

- ① 供用期間及び営業時間
 - ・施設の供用期間及び営業時間の考え方
- ② 利用者対応について
 - ・利用者への対応に関する方針
 - ・利用者への広報等に関する取組（利用者満足度向上への取組、利用促進のための広報、苦情への対応方法等）
 - ・自主事業を検討した場合は、サービス内容、国有財産使用許可を想定する区域及び面積などを具体的に提案すること【任意】
- ③ 料金設定
 - ・要求水準書に示す料金設定を目安に、子供や高齢者、身障者へ配慮した料金を提案すること。
 - ・料金徴収の方法について、効率性や徴収場所など具体的に提案すること。
- ④ 運営体制について
 - ・運営体制図（配置予定責任者（統括責任者、現場責任者、防火管理者、防犯責任者、衛生責任者、保全責任者）及び従業員の配置も含む。）。
 - ・配置予定責任者の資格・経歴・実績。
 - ・災害対応及び緊急時の連絡体制（フロー図を用いて示すこと）。

4. 地域イベントとの連携について

当該エリアは冬期に地域イベントである氷濤まつりを開催するため、当該イベントとの連携を前提とした計画を示すこと。

5. 支笏湖の適正利用への貢献について

収益の一部を委託業務（施設管理）以外の支笏湖の適正利用に資する取組に充てる等の支笏洞爺国立公園の管理への貢献について具体的に示すこと。

6. 環境対策への取組について

- (1) 環境対策への取り組み（グリーン購入、省エネルギー対策、3R等）について示すこと。
- (2) 【任意】応募者がISO14001、エコアクション21、エコステージ、地方公共団体による認証制度（認証期間中であるもの）等のうち、第三者による環境マネジメント認証を取得している場合は取得状況を記載し、証明書の写しを添付すること。

7. 収支見込

令和6年度から令和10年度までの収支見込み（計算根拠を含む）を示すこと。

注1) 年間売上高、原価、人件費、電気料金及び水道料金、賃借料等主要な科目ごとの内容とし、初期投資額により、当該年度収支見込みが赤字となる場合には、当該赤字を解消する見込みや考え方等を記載すること。

注2) 経営情報を守秘する必要がある場合は、適宜、科目等を調整して差し支えない。

注3) 自主事業を実施する場合は、委託業務と切り分けて、収支見込を示すこと。